

# 令和6年度 中学校版「体力アップ！チャレンジかごしま」実施要項

## 1 趣 旨

本県生徒の運動習慣の育成や体力向上を図るために、各学校の実態に応じて保健体育や特別活動等の授業及び昼休み・放課後等の時間帯において体を動かす楽しさやよさを味わわせるとともに、仲間と楽しく集団で協力し合いながら運動に取り組むことにより、好ましい人間関係や社会性を育成する。また、積極的に健康増進や運動する機会を奨励し、自己の健康や体力の課題に応じた運動を実践することができる生徒を育成する。

## 2 対 象

県内の県立学校及び公立中学校、義務教育学校（後期課程）の生徒とする。

## 3 実施期間

各学校の実態に応じて、実施する（年間を通して実施可）。

## 4 実施種目 ※ 全学年共通

- (1) 仲間とチャレンジ（集団連続長縄跳び）
- (2) 長縄エイトマン（長縄8の字連続跳び）
- (3) 馬跳びピョンピョンピョン！（連続馬跳び）
- (4) 2人でさっさっ（手つなぎ横跳び）
- (5) のばしてコロコロ

## 5 記録の申告等

- (1) 申告の対象となる実施期間及び各市町村教育委員会への報告期限

申告期	申告の対象となる実施期間	各市町村教育委員会への報告期限
前期	令和6年4月15日（月）～令和6年8月9日（金）	令和6年8月23日（金）
後期	令和6年9月2日（月）～令和6年12月24日（水）	令和6年12月27日（金）

※ 原則として、報告期限を過ぎてからの申告は認めない。

- (2) 記録申告の方法

記録の申告は、各学校に配布される「令和6年度中学校版『体力アップ！チャレンジかごしま』記録入力ファイル」（エクセルデータ）（※以下、「記録入力ファイル」と示す。）に入力する。

- (3) 申告等に係る留意点（◎は新たに追加した項目）

ア 各市町村教育委員会

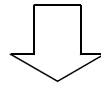
- 中学校版「体力アップ！チャレンジかごしま」を実施するか否かに関わらず、各学校に、記録入力ファイルを配布する。

イ 各学校

- 実施した場合、体育主任等の記録者が、関係学級の記録を集約し、入力する。  
（前期、後期各1回ずつ）
- 入力後に学校名、学級名の記入漏れや記録の申告ミス等がないかを確認し、各市町村教育委員会が設定した期限内に提出する。

ウ 各市町村教育委員会（鹿児島市教育委員会を除く）

- ◎ 各学校から提出された記録入力ファイルの内容（申告記録等）について確認し，間違いがある場合は修正する。
- ◎ 次のものをデータで教育事務所に提出する。
  - ア 各学校から提出された全学校分の記録入力ファイル  
※ 確認・修正済みのもの
  - イ 教育委員会用取りまとめシート（アを1枚のシートに貼り付けてまとめたもの）

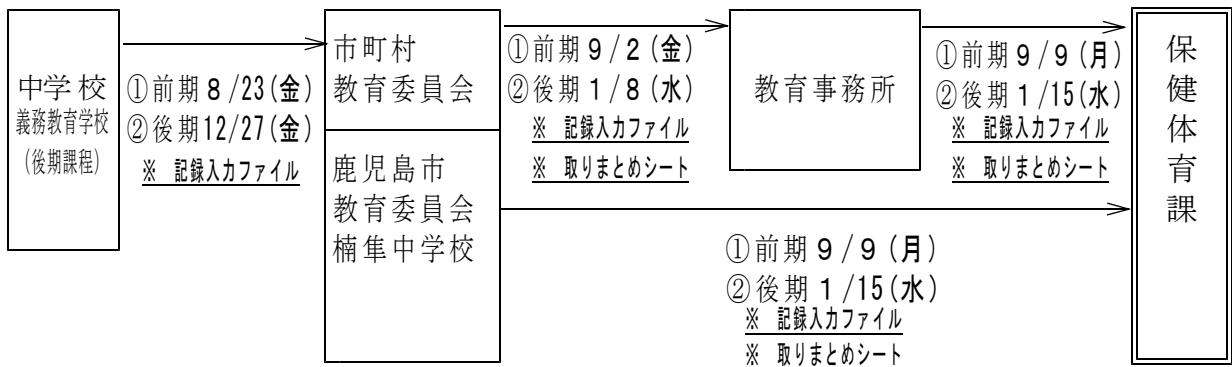


エ 各教育事務所（鹿児島市教育委員会）

- ◎ 各市町村教育委員会（鹿児島市教育委員会においては各学校）から提出された記録入力ファイルの内容（申告記録等）について確認し，間違いがある場合は修正する。
- ◎ 次のものをデータで保健体育課に提出する。
  - ア 各市町村教育委員会（鹿児島市教育委員会においては各学校）から提出された全学校分の記録入力ファイル ※ 確認・修正済みのもの
  - イ 取りまとめシート（アを1枚のシートに貼り付けてまとめたもの）

(4) 記録入力ファイル提出の流れ

※ 事前に市町村教育委員会が，記録入力ファイルを各学校へ配布



6 記録の公表及び表彰

(1) 公表

申告された各種目の記録は，9月末までに中間発表，2月末までに鹿児島県教育委員会のホームページ上で公表する。また，学校賞等については，3月中旬に鹿児島県教育委員会のホームページ上で公表する。

(2) 表彰

項目	校数
学校賞	取組が積極的な学校に対し，申告状況や記録，学校規模等を考慮し，5校程度選定する。
特別賞	3年連続で学校賞を受賞している学校が，4年目に学校賞を受賞する基準に該当する場合に選定する。
記録認定証	各学年，各種目の上位10位まで認定証を配布する。

## 7 実施上の留意事項

- (1) 教職員の共通理解のもと，体力向上に関する年間活動計画等に位置付けるとともに，組織的・計画的に実施する。
- (2) 公式記録は，教職員が立ち会って実施・確認されたものとする。
- (3) 実施種目や方法，ルール，留意事項等を生徒に十分周知させる。
- (4) 保健体育や特別活動等の授業及び業間・昼休み・放課後等の時間を利用して実施する。
- (5) 実施に当たっては，準備運動，活動時の天候，活動場所，参加者の健康面，安全面に十分留意する。
- (6) 実施については，学級単位とし，全員が行うこととする。ただし，けがや病気等の理由で参加できない生徒がいる場合は，記録測定の補助や見学等，状況に応じて参加方法を工夫する。
- (7) 複式学級については，複式学級での申告とする。例えば，第1・2学年複式学級の生徒を1年と2年に分けて，別々に申告することはできない。
- (8) 異学年でチームを編成する場合は，上学年のチームとして記録を申告する。
- (9) 学校規模に応じて，種目を選択して挑戦する。ただし，全種目に挑戦してもかまわない。